

もりのものかばたり

2013. JULY

創刊号

みどり
100年後の森林のために



篠栗町 大和の大杉

ごあいさつ



福岡県広域森林組合
代表理事組合長
中村 晴男

盛 夏の候となりましたが、組合員の皆様には益々ご健健のこととお喜び申し上げます。

このたび、福岡市、古賀市、篠栗町、宇美町、須恵町、久山町、宗像市、福岡広域、西鞍手、嘉飯山及び岡垣町森林組合が広域合併し、「福岡県広域森林組合」が誕生しました。

平成25年4月1日の新理事会におきまして、代表理事組合長に選任いただきました中村晴男でございます。微力ではございますが、新組合の健全な運営に全力で取り組みますのでご協力をお願いいたします。

さて、新組合は、11森林組合の管轄区

域に新たに太宰府市、大野城市、春日市、粕屋町、志免町、新宮町、福津市、直方市、鞍手町、小竹町、中間市、芦屋町、遠賀町、水巻町の14市・町の森林管理業務を行うこととなりました。

これにより、新組合管内の民有林面積は6万9,370 ha、人工林面積4万3,957 haと県下の森林面積に占める割合は、38%、34%とそれぞれ3分の1以上を占める大変広い区域を管轄することになりました。

しかしながら、今日の森林・林業を取り巻く環境は、木材価格の低迷、林業経営意欲の減退、林業従事者の減少と高齢化、荒廃森林の増加など厳しい状況にあ

ります。

一方で、県内の森林の大半が適正伐期に達し利用可能な森林資源は益々充実しており、再生可能な資源である木材の供給、県土の保全、水源のかん養など、森林の有する多面的機能に対する県民の期待は大きいものがあります。

広域合併による組織・財政基盤の充実、組合経営の安定化、事業の拡大、経営の効率化、林業従事者の育成・確保など多くの効果が期待されています。また、事業範囲の拡大、経営基盤の充実、高性能林業機械等の導入による林業従事者の雇用改善は、地域の林業振興と活性化に繋がるものと確信いたしております。

今 後、国の「森林・林業再生プラン」等の施策に歩調を合わせた事業の展開を図ります。

具体的には、施業の集約化、作業路網の整備や収入間伐を実施するために、組合員の皆様の協力を仰ぎながら、森林経営計画樹立を推進いたします。

又、荒廃森林の整備や松くい虫の被害対策等の新たな事業展開を図り、健全な組合経営に役職員一同努力いたす所存であります。

最後になりますが、去る4月5日に

開所式および看板掛け式

新組合役員について

平成25年1月24日に開催された第2回福岡県広域森林組合設立委員会において、11の合併組合から推薦された役員候補者について、全員が承認され、平成25年4月1日新組合の設立と同時に就任されております。就任された役員の方々は、下記のとおりです。



新組合役員一同 糟屋本店前

前列左より：原田憲之代表理事専務(員外)、松原静雄理事(福岡広域)、中村晴男代表理事組合長(福岡広域)、白井正臣副組合長(嘉飯山)、横田進太理事(福岡市)、松尾照明理事(西鞍手)
後列左より：吉丸敏彦理事(福岡広域)、加留部誠二代表監事(西鞍手)、中村芳博理事(宗像市)、久芳正司理事(久山町)、加納恵子理事(嘉飯山)、吉村幸一監事(福岡市)、渡久行理事(古賀市)、加藤武利理事(岡垣町)、三浦正理事(篠栗町)
欠 席 : 安川博理事(宇美町)、稲永忠理事(須恵町)

()内は出身森林組合名

平成25年4月1日、福岡県広域森林組合の発足に伴い糟屋郡篠栗町の本店事務所では、午前11時から新役員および関係職員等が参加して開所式を執り行いました。

開所式に先立ち、新組合の益々の発展と今後の安全作業等を祈念いたしまして、篠栗町諏訪神社内川宮司より祈願祭を執り行いただきました。

祝詞奏上、四方祓いの儀に続き中村組合長他関係者が玉串拝礼を行った後、組合玄関前で黒墨もはつきりした真新しい「福岡県広域森林組合」の看板が中村組合長、白井副組合長の手によって掲げられました。

この後、本店職員および4名の支店長と新規採用職員6名に辞令が交付されました。
なお、開所式に先立ち新しく支店としてスタートする福岡西支店(福岡市西区金武の旧福岡市森林組合)、福岡南支店(筑紫郡那珂川町埋金の旧福岡広域森林組合)、福岡北支店(宮若市福丸の旧西鞍手森林組合)、嘉飯山支店(嘉麻市大隈の旧嘉飯山森林組合)で午前

福岡市博多区の「ホテルレガロ」で開催いたしました合併祝賀会に小川福岡県知事、松本福岡県議会議長、高島福岡市長、森福岡森林管理署長、横田福岡県森林組合連合会長等多くのご来賓の出席をいただき、盛会裏に開催することができましたことに対し、厚くお礼を申し上げます。また、関係各位の今後益々のご指導、ご協力をお願いいたします。

基本理念

福岡県広域森林組合は、組合員とともに森林を守り林業の活性化、地域振興を目指すために次の基本理念を掲げます。

- ・森林の恵みに感謝し、豊かな森林を未来に引継ぎます。
- ・活力に満ちた人づくりで、林業と地域の活性化に努めます。
- ・組合員の信頼にこたえ、組合員に貢献できる組合を目指します。

8時過ぎから地元の役員出席のもと支店の看板が掲げられました。

又、糸島市二丈深江の糸島市役所二丈支所内に糸島支所、筑紫野市二日市西に筑紫野支所、宗像市東郷の宗像市役所内に宗像支所、遠賀郡岡垣町野間の岡垣町庁舎別館に岡垣支所、飯塚市長尾に飯塚支所を設置しました。



合併祝賀会

4月5日に新組合の誕生を関係者に披露するため、福岡市博多区の「ホテルガロ」で合併祝賀会を開催しました。

当日は、小川福岡県知事、松本福岡県議会議長、高島福岡市長、森福岡森林管理署長、横田福岡県森林組合連合会長を始め、多くの関係行政機関の皆様、各森林組合や旧森林組合関係者170名を超す参加者により盛会裏に開催されました。

祝賀会は、白井副組合長の開会の辞に始まり、中村組合長から今回の合併に至った経緯、今後の新組合の目指す方向性について力強く示されました。また、原田専務より新組合の概要説明と、新しい基本理念が読み上げられました。引き続き、17名の新役員が紹介されました。

今回の合併に対して各地域で努力していただいた旧組合関係者13名に対して小川福岡県知事より、知事感謝状が贈呈されました。多くのご来賓を代表して、次の5名の方からご祝辞をいただきましたので、二部を紹介させていただきます。



▲中村組合長 お礼のあいさつ



▲祝賀会の風景



福岡県知事
小川 洋 様

このたび『福岡県広域森林組合』が発足し、合併祝賀会がこのように盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。『福岡県広域森林組合』の皆様におかれましては、平成18年度に『福岡県森林組合組織再編研究会』を立ち上げられて以来、様々な協議を重ね、困難な課題を解決し、この日を迎えられるました。中村組合長をはじめ役員並びに職員の皆様の御熱意と御努力、そして御英断に深く敬意を表します。



福岡県議会議長
松本 国寛 様

福岡県広域森林組合におかれましては、本合併により、県内最大規模の森林組合となられます。経営基盤の強化や業務執行体制の充実など組合経営の安定化を図られるとともに、これまで培

休憩後、中村組合長から公務ご多忙中にも関わらず、福岡県広域森林組合の合併祝賀会に出席いただいた方々へのお礼のあいさつがありました。

農林中央金庫福岡支店長神修様のご乾杯の音頭で祝宴が始まりました。終始和やかな雰囲気の中で、ご来賓の方々からお祝いや励ましの言葉をいただき役員一同改めて任務の大変さを自覚したところです。

最後に本店所在地の篠栗町長三浦正様による万歳三唱の音頭で祝賀会を終了しました。



▲新役員紹介

われた豊富な経験を生かし、積極的な事業展開を図られることを期待しています。



福岡市長
高島 宗一郎 様

福岡市といたしましては、今回の森林組合の広域合併は経営の効率化と体質強化が図られ、広域的な森林の保全管理や森林・林業の再生が可能となると考えており、ご期待申し上げます。

今後とも、林業の活性化と森林の健全な育成にご尽力をいただきますとともに、林業行政に一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



九州森林管理局代議 長
隆 様

国有林野事業におきましては、4月から組織・事業の全てを一般会計に移行致しました。今後一層、国民の森林とし

福岡県知事より 知事感謝状を贈呈された方々

- 中村 晴男 (旧福岡広域森林組合長)
- 横田 進太 (旧福岡市森林組合長)
- 渡 久行 (旧古賀市森林組合長)
- 三浦 正 (旧篠栗町森林組合長)
- 安川 博 (旧宇美町森林組合長)
- 稲永 忠 (旧須恵町森林組合長)
- 久芳 菊司 (旧久山町森林組合長)
- 久芳 正司 (旧久山町森林組合副組合長)
- 中村 芳博 (旧宗像市森林組合長)
- 松尾 照明 (旧西鞍手森林組合長)
- 白井 正臣 (旧嘉飯山森林組合長)
- 加藤 武利 (旧岡垣町森林組合長)
- 亀石 達朗 (福岡県森林組合連合会代表理事専務)

て、公益重視の管理経営を推進するとともに、組織・技術・資源などを活用して民有林の支援を行うこととしていきます。九州森林管理局といたしましても、民有林との一層の連携・共働を図りつつ、路網整備や造林などの低コスト化に取り組む考えです。



福岡県森林組合連合会
横田 進太 様

設立時点での新組合は、経営面積や出資金総額、職員の執行体制において全国有数の規模にランクされることから、数年先には必ずや全国トップクラスの事業実績を誇る組合に育つもの信じております。今後、この新組合が桜のように花開き、地域の方々に愛される組合として充実した組織になりますことをお祈り申し上げます。

各来賓の皆様からは、合併に至った経緯、合併のお祝い、合併の効果、今後の課題等に対する励ましの言葉をいただきました。

福岡県広域森林組合長 感謝状

今回、篠栗町の本所については、旧篠栗町別館の土地、建物を篠栗町から賃貸契約で借りています。

しかも、町と協議が整ったのが昨年10月であったので、短期間での設計・施工となりました。受注業者には、厳しい工期の中で大変な努力をお願いし、無事開所式を迎えることができました。

この功績に対して新森林組合として、改装工事の設計業者および工事施工業者のお二方に感謝状を送るものです。

毛利 寿治 様

(毛利建設株式会社)

秋山 篤史 様

(株式会社アキヤマインダストリー)



▲篠栗町長 三浦 正様による万歳三唱

理事会報告

第1回（平成25年4月1日）

- 付議事項
- 第1号議案
組合長・副組合長・専務の選任について
- 第2号議案
代表監事の選任について
- 第3号議案
役員報酬の割り振りおよび支給方法について
- 第4号議案
総代選挙の実施について
- 第5号議案
合併祝賀会について

第2回（平成25年5月22日）

- 付議事項
- 第1号議案
合併組合の財産の引き継ぎについて
- 第2号議案
出資交付について
- 第3号議案
次期役員の選任について
- 第4号議案
加入金の徴収について
- 第5号議案
高性能林業機械の導入について
- 第6号議案
木質バイオマス証明に係る事業者認定申請について
- 第7号議案
職員の昇給について

◎報告事項

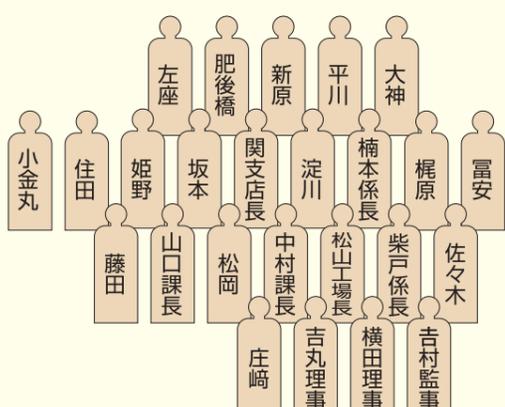
- ① 設立委員会の決算について
- ② 総代選挙の結果について
- ③ 第1回総代会の日程および理事会、監事会について
- ④ 森林組合だよりの創刊について
- ⑤ その他

福岡県広域森林組合の概要

福岡県広域森林組合は、平成25年4月1日に福岡市を取り巻く11の森林組合が広域合併しましたが、組合員数等主要な数字は次のとおりです。

設立年月日	平成25年4月1日
出資金額	445,125千円
1口出資額	1,000円
正組合員数	11,162名
准組合員数	436名
総代数	200名
役員数	理事15名 監事2名
職員数	事務職員59名 現業職員16名
管内総面積	190,030 ha
管内森林面積	国有林 13,766 ha 民有林 69,370 ha
森林率	44%
民有林の人工林面積	43,957 ha
人工林率	63%
民有林蓄積	15408,763 m ³

福岡西支店



福岡西支店は、県西部の福岡市西区金武に支店事務所、糸島市役所二丈庁舎内に糸島支所、また福岡市早良区に原田加工場を配置しております。

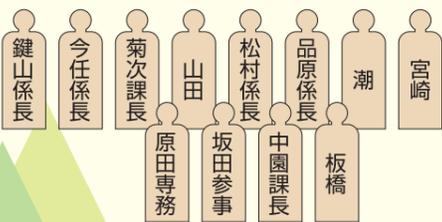
福岡市及び隣接する糸島市を主な事業区域としており、県下の森林組合でも有数の製材加工施設を駆使した保育・生産・加工まで一貫した森林事業の展開を図っているのが大きな特徴です。

従業員の配置は、西支店12名、糸島支所4名、原田加工場に9名の総勢25名で業務にあたっております。

今後の事業運営については、組合員の方々と各関係機関の協力をいただきながら、保育事業はもとより、管内の広大な森林資源を活かした素材生産事業の拡大を中心に、近年、被害の拡大が深刻化している福岡市・糸島市の海岸線松林における松くい虫防除事業等の遂行に努めてまいります。

福岡西支店長 関 秀次

本店



本店（糟屋支店）は、篠栗町に事務所を構え、活動地域は古賀市、篠栗町、久山町、宇美町、須恵町、志免町、粕屋町、新宮町の1市7町とされています。

事業については、森林所有者に施業プランを提案していくなど積極的に働きかけを行い、森林経営計画を作成します。

しかし、管内の森林施業については現在までほとんどの森林が切り捨て間伐の繰り返しをおこなってきたのが現状であります。この成熟した利用可能な森林を今後は積極的に利用間伐へと転換し素材生産の拡大を図るとともに、生産コストの削減を行うため平成25年度に林業機械（グループ付バックホウ・フォワーダ3t積）を導入し、今後5ヶ年間で素材生産量を（全伐・利用間伐）8,500m³を計画しております。重要課題として特に林産作業班の育成と林業機械のオペレーター養成等に取組んでいき、森林所有者の所得向上につなげていきたいと思っております。今後は、各支店との連携を密に事業展開を図ってまいりますので組合員皆様方のご理解とご協力をお願いし、本店（糟屋支店）の紹介とさせていただきます。

参事 坂田 俊夫

福岡南支店



福岡南支店は、那珂川町及び筑紫野市を基に、旧筑紫郡である、大野城市・太宰府市・春日市を含めた4市1町の民有林面積1万328haを管轄しています。

職員12名で福岡南支店及び筑紫野支所にて森林整備を中心に組合員の指導から製材品の販売・賃挽作業・林業機械の販売等（年2回展示会開催）と幅広く実施しています。

林産事業では「森林・林業再生プラン」による森林経営計画を作成し、木材の安定供給や成熟した森林を作業集約することによりコストの軽減を図り、並びに、組合員（森林所有者）への利益の還元にも努め、地域森林の健全化をめざします。

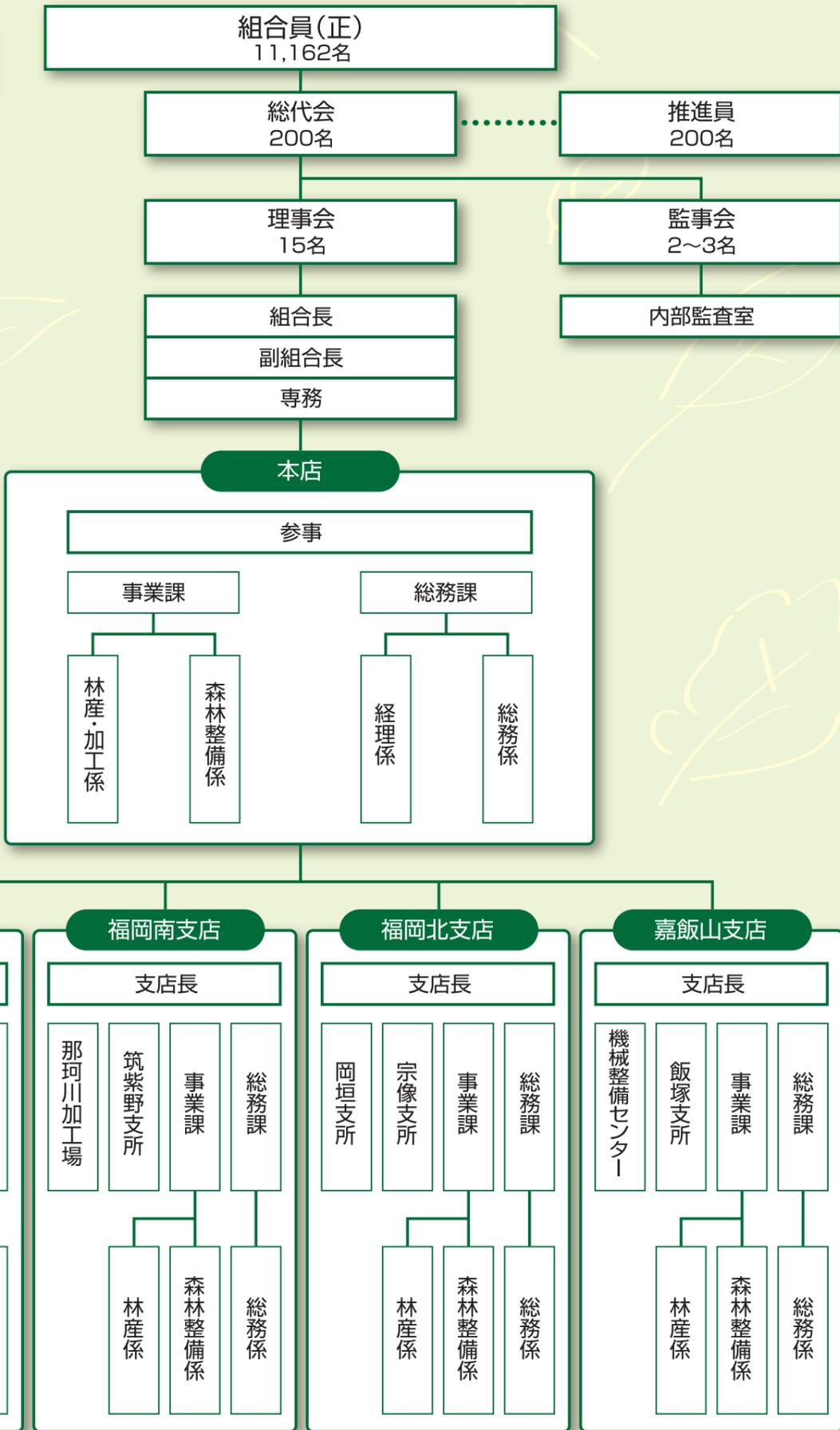
福岡南支店長 築地 山治

自家所有山林の原木で製材したい方は那珂川加工場へ

所有山林を間伐したけど放置するのはもったいない。搬出して車庫の材料にしたい。増築の材料に自分で育てた木を使いたい。長年育てたスギ・ヒノキを有効活用したいとお考えの方は、南支店の那珂川加工場にご相談ください。賃引業務も行っています。

福岡県広域森林組合機構及び執行体制図

職員数 59名
(男性47名 女性12名)
現業職員数 16名



福岡北支店

福岡北支店は、県北部の宮若市に支店事務所を置き、宗像市と岡垣町に支所を配置しております。活動地域は、東は直方市、西は福津市、南は宮若市、北は芦屋町の5市6町としており、民有林面積は約1万8,200 haで、5つの支店の中でも最も広い民有林面積となっております。また、県内の福岡、飯塚、八幡の3農林事務所管内にまたがっていることも特徴の一つであります。

職員は宮若市の支店事務所に支店長を始め総務課2名、事業課4名、現業職員1名、宗像支所に支所長他2名、岡垣支所に支所長他1名で、総勢12名が業務に携わっております。

事業については、「森林・林業再生プラン」に歩調を合わせ、県農林事務所林業振興課や市町村担当課と緊密な連携を取りながら、森林経営計画書の作成、施業の集約化、路網の整備、荒廃森林再生事業の着実な実施に努めることはもとより、地域の特性を生かした松くい虫防除・駆除事業や、各支店から後れを取っている林産事業には特に力を入れていきたいと考えております。

福岡北支店長 永末 昭雄



嘉飯山支店

嘉飯山支店は、嘉麻市大隈町に置き、福岡県の中央部にある山に囲まれた盆地(嘉麻市・飯塚市・桂川町の2市1町)が管轄地域です。昨年度までの『嘉飯山森林組合』の名称をそのまま引き継いで嘉飯山支店として新たにスタートしました。

事業としては、組合員の皆さんの理解を得ながら、収入間伐・保育施業等を中心に事業展開を図ってきました。中でも集約化した森林の素材生産を始めとした林産事業、利用事業、また作業道作設等の路網整備の部門では合併組合5支店の中でも先頭を切っております。今後も高性能林業用機械の導入、人材の育成に力を入れて国産材の安定供給体制の確立を目指し、森林所有者の森林経営のお手伝いをして参ります。

嘉飯山支店長 横山 陽

林業機械の修理は 機械整備センターへ

チェンソーや刈払機の修理は、嘉飯山支店の機械整備センターをご利用ください。小山センター長、初井技師が親切に対応いたします。また、新規に購入する場合もご相談ください。

海沿いの暮らしを守るため 松くい虫防除事業

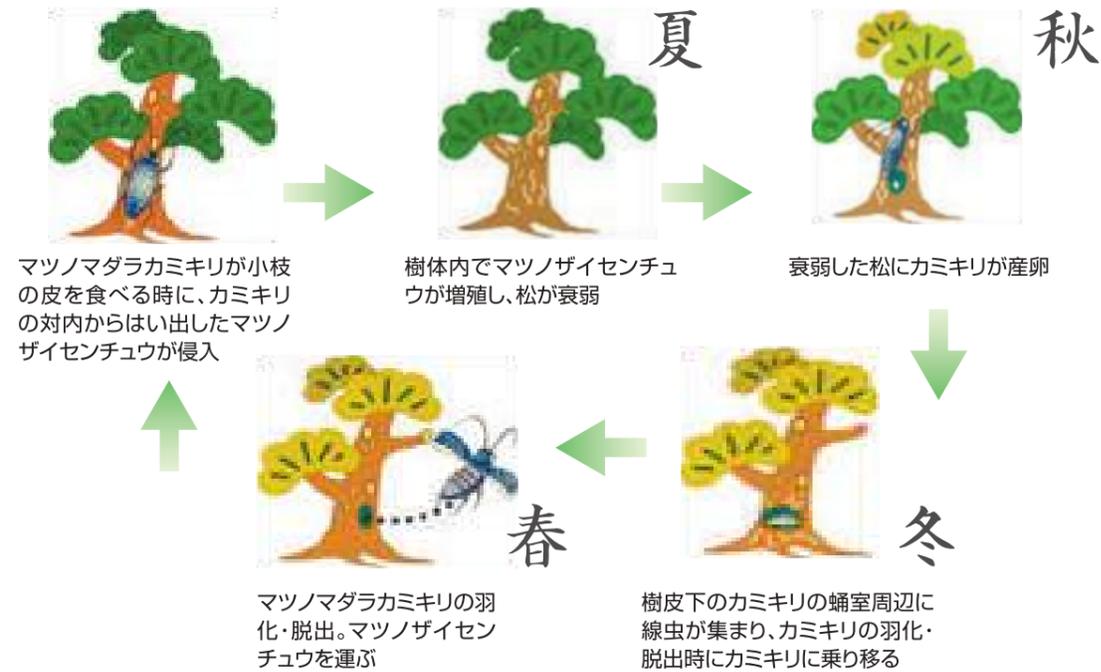
海岸林は、海からの風や潮、津波や高波、飛んでくる砂などから海沿いの暮らしを守るためにつくられた森林です。乾いて養分の少ない海岸の土地で大きく育ち、森林をつくることのできる木は松のほかほとんどありません。福岡県では、公益性の高い保存すべき松林を対象として、薬剤散布等による保全事業をおこなっています。

平成25年度における
福岡県広域森林組合施行実績

施工期間: 5/13、5/15~5/17、5/20~5/24、5/31~6/1
 施工面積: 153.39ha
 施工地域: 福岡市97.78ha、宗像市16.66ha、古賀市33.32ha、外5.63ha

松くい発生メカニズム

松林に甚大な被害をもたらす松くい虫被害は、「マツノザイセンチュウ」という体長1ミリメートルにも満たない線虫が松の樹体内に入ることで引き起こされます。その線虫を松から松へ運ぶのが「マツノマダラカミキリ」というカミキリ虫です。



薬剤散布

マツを枯らすマツノザイセンチュウを媒介するマツノマダラカミキリ成虫が枯死木から脱出する前に、あらかじめ守ろうとする健全なマツの樹冠部に殺虫剤を散布します。その後カミキリが羽化飛来し、殺虫剤を散布した枝を食べて死に至ります。その結果マツノザイセンチュウがマツの樹体内に侵入することができず、松を守ることができます。



緑豊かな森林を次世代へ引き継ぐため

今こそ、間伐を行いましょ

福岡県荒廃森林再生事業とは

福岡県では、長期間放置されたスギヒノキ林を手入れし、健全な状態で次世代へ引き継ぐため、森林環境税を活用して、市町村が事業主体となって、間伐などを行う荒廃森林再生事業に取り組んでいます。

間伐は健全な森林を育てる大切な作業です。緑豊かな森林を次世代に引き継ぐため、今こそ間伐を行いましょ。

荒廃森林再生事業による森林の整備(間伐)

対象森林・事業要件	・概ね15年以上手入れがされていないスギやヒノキ林 ・1施工地の面積が0.1ha以上 ・市町村と森林所有者との間で事業実施に関する協定を締結
整備費用	・森林所有者の負担はありません(市町村が全額負担)。 ・事業の実施に必要な作業路も森林所有者の負担なしで開設できます。

間伐は健全な森林を育てます

間伐すると	間伐しないと
間伐を行うことによって、幹が太く、枝葉がしっかりとまっすぐに良質な木を育てます。また、森林の公益的機能が向上します。	間伐をしないと木の成長が抑制され、モヤシ状の木になってしまいます。このような森林は病虫害や風雪害を受けやすくなります。

協定の主な内容

荒廃森林再生事業の実施にあたっては、市町村と森林所有者との間で「協定」を結んでいただき、森林が持つ公益的機能を維持することとしています。協定の主な内容は以下のとおりです。

- (主な内容)
- ・協定期間は20年間
 - ・森林所有者による協定期間内の主伐や開発等による転用を制限
※ただし、伐採時期(標準伐期齢)に達した森林で、伐採跡地に植栽し、森林が持つ公益的機能が維持される場合には、主伐が実施できます。
※また、森林の手入れをする間伐等は実施できます。
 - ・森林所有者のこの事業で生じた伐採木の利用を制限
※ただし、森林所有者等による伐採等により生じた伐採木の利用は実施できます。
 - ・相続等により所有者が変わった場合の協定の承継
 - ・協定を解除する場合や協定内容に違反した場合の違約金
※詳しくは市町村役場にご相談ください。

事業実施までの手順



※間伐などの事業や調査は市町村から請け負った森林組合等の事業者が行います。

お問い合わせ先

詳しくは森林の所在する市町村役場、福岡県広域森林組合(本・支店)、または福岡県の各農林事務所まで。

(祝)福岡県広域森林組合誕生

キャタピラー九州 株式会社
福岡支店 福岡西営業所
 - 建機の御用命は当社へどうぞ -
 〒819-1572 福岡県糸島市末永 489-1
 TEL 092-322-7270 FAX 092-322-7271

有限会社 文具事務機の大沢
 - 文具のことならお任せください -
 〒818-0071 福岡県筑紫野市二日市西一丁目 3 番 18 号
 TEL 092-922-2126 FAX 092-924-0249

株式会社 水上洋行
 - GPS、測量機器販売・修理専門店 -
 〒816-1234 福岡市東区箱崎ふ頭三丁目 1 番 22 号
 TEL 092-641-2561 FAX 092-641-2487

オフィスシステムサービス株式会社
 - あらゆる分野の業務システムをトータルでお任せください -
 〒700-0973 岡山県岡山市下中野 708-107
 TEL 086-242-3388 FAX 086-242-3040

正和商事 株式会社 九州営業所
 - 緑と自然環境保護のプロ 林業薬剤・獣害資材総合商社 -
 〒802-0002 北九州市小倉北区京町 3-14-11 五十鈴ビル本館 3F
 TEL 093-511-0115 FAX 093-511-0116

企画・開発・販売
株式会社 竹谷商事 熊本営業所
 - 森林・林業の総合ソリューションを目指します -
 〒862-0907 熊本県熊本市東区水源 1 丁目 16-2
 TEL 096-368-3548 FAX 096-367-7584

中山リサイクル産業 株式会社
 - 森林再生・未利用材活用をお手伝い致します -
 〒811-2112 福岡県糟屋郡須恵町大字植木 81-5
 TEL 092-936-4848

農林中央金庫 福岡支店
 - 海・山・大地のために -
 〒812-0028 福岡県福岡市博多区須崎町 2-5
 TEL 092-271-2111

有限会社 西山商会
 - 土佐高級打刃物・林業資器材総合商社 -
 〒782-0004 高知県香美市土佐山田間 163 番地
 TEL 0887-53-4181 (代) FAX 0887-52-0286

長崎ノーリツ商事 株式会社
 - 福岡で創業50年、農林業に貢献するノーリツの林業機器 -
 〒856-0802 長崎県大村市皆同町 637 番地 2
 TEL 0957-55-7445

株式会社 九州木材市場
 - 山林売買・伐採・搬出・市売り -
 〒816-1234 大分県日田市大字三和 2726-10
 TEL 0973-24-3625 FAX 0973-24-3626

草野薬局
 - 農林作業とアウトドアに携帯防中器と森林香 -
 〒877-0005 大分県日田市豆田町 12-1
 TEL 0973-22-3212

株式会社 スチール
 - STIHLは、販売台数世界No.1のチェーンソーブランドです -
 〒329-0524 栃木県河内郡上三川町多功 2570-1
 TEL 0285-51-1400 FAX 0120-367-302



組合員の名義変更 手続きについて

当森林組合は、県下11森林組合が合併し『福岡県広域森林組合』として4月1日に誕生しました。組合員の皆様は、旧森林組合から引き続き新組合の組合員として加入していただいております。

組合員は、組合員資格を失ったとき、住所、氏名等の変更があった場合、定款12条により届け出の義務があります。

このため、組合員の方がお亡くなりになられている場合は、組合員たる資格を有する相続人が名義変更手続きをお取りください。

詳しくは、お近くの本・支店、支所等にご相談ください。

出資交付のお知らせ

1口の出資金は、旧組合では100円から1,000円とまちまちでしたが、今回の合併で1口1,000円となっております。1,000円に満たなかつた組合員の方も出資交付額でクリアしました。

マダニの予防について



マダニ (写真提供: 大阪府立公衆衛生研究所)

最近、マダニに噛まれて死亡に至るケースがニュースで報じられています。特に暖かくなってくるとマダニの活動が活発化しますので、山に行く場合は次のような点に注意しましょう。

- 1 服装をきちんとし、肌を露出しないようにしましょう。
- 2 帰宅したら粘着テープ等で清掃しましょう。
- 3 もし噛まれたりしたら念のため、皮膚科を受診しましょう。

森林国営保険



自然災害は防ぎようがないだけに、森林経営にはいつも不安がつきまわっています。森林国営保険は大切な森林の災害時に負担を軽減し、損害額に応じた補償を速やかに行い、森林経営及び大切な資産を手厚く補償します。

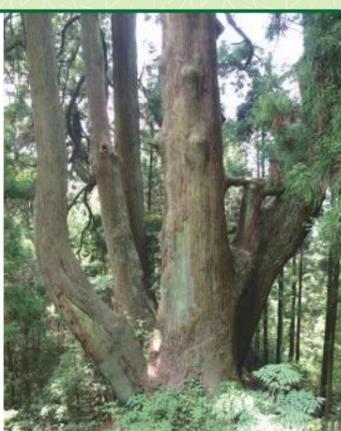
表紙の説明

糟屋郡篠栗町は、篠栗四国八十八ヶ所めぐり(篠栗四国霊場)として有名で、年間100万人の方が心の安らぎを求めて訪れています。また、森林セラピー基地として林内に散策路が整備されています。

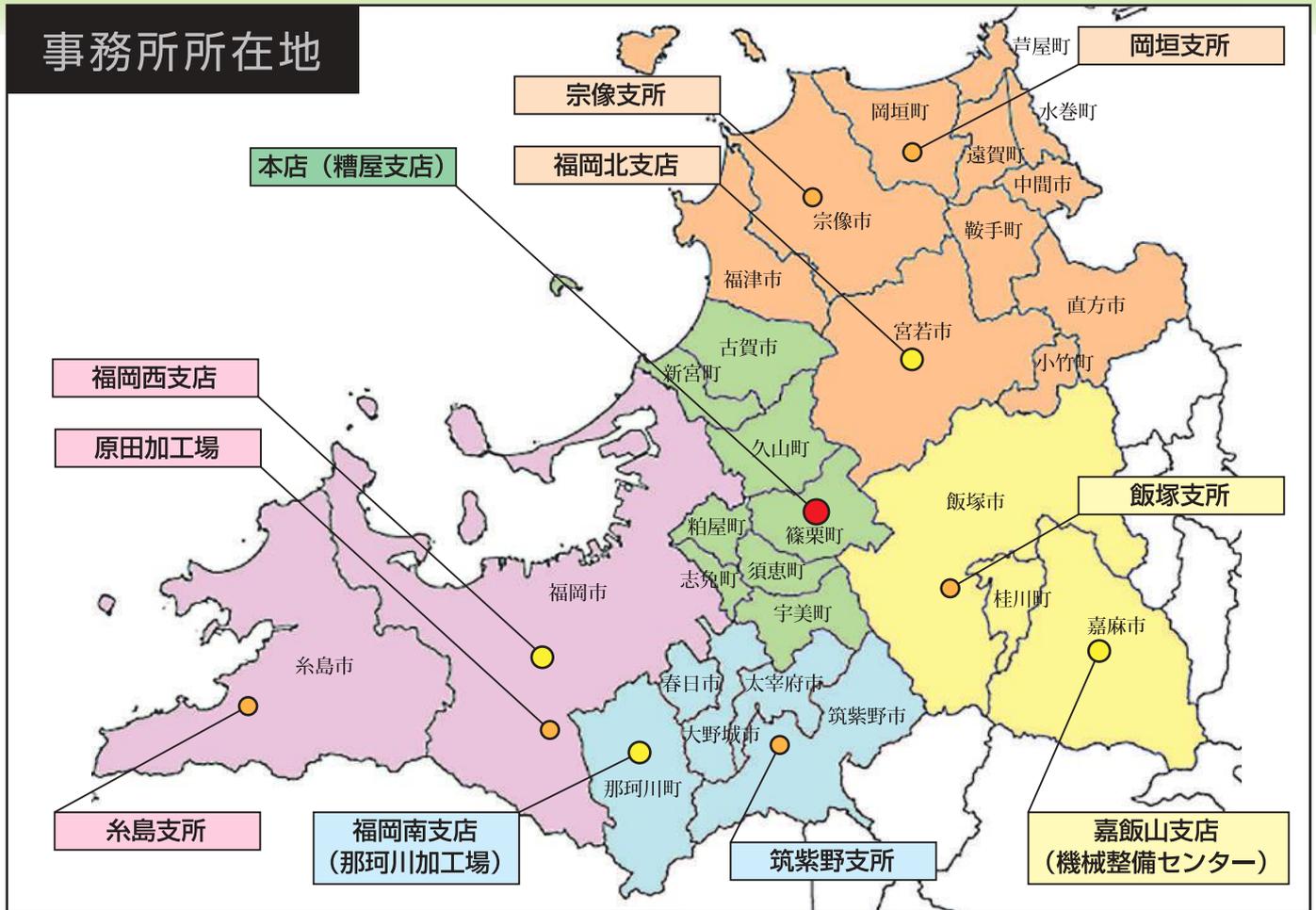
表紙のスギの大木は、「大和の大杉」と呼ばれ若杉山登山コース(大和の森遊歩道)沿いにあり、1株から5つの幹が枝分かれして成長しています。幹回り16.15m、樹高40mとなっています。この遊歩道のコースには、大和の大杉以外にも4本の大杉があり登山者は大杉の放つ靈気心と体が癒されています。

★森林セラピーとは

一般的には、森林浴という言葉で親しまれてきました。これを科学的に解明し、森の力で「こころとからだ」を健康にしようとするのが「森林セラピー」です。



事務所所在地



本店 (糟屋支店)	福岡県糟屋郡篠栗町篠栗 4923-4 TEL : 092-410-1237 / FAX : 092-410-1238	
福岡西支店	福岡県福岡市西区金武 2127-2 TEL : 092-811-1805 / FAX : 092-811-5595	
	糸島支所	福岡県糸島市二丈深江 1360 TEL : 092-325-3258 / FAX : 092-325-3247
	原田加工場	福岡県福岡市早良区西 103 TEL : 092-804-2520 / FAX : 092-804-2869
福岡南支店	福岡県筑紫郡那珂川町埋金 835-2 TEL : 092-952-2022 / FAX : 092-952-2105	
	筑紫野支所	福岡県筑紫野市二日市西 2-14-1 TEL : 092-922-2555 / FAX : 092-929-4082
福岡北支店	福岡県宮若市福丸 252-2 TEL : 0949-52-2211 / FAX : 0949-52-2212	
	宗像支所	福岡県宗像市東郷 1-1-1 TEL : 0940-37-5035 / FAX : 0940-37-5035
	岡垣支所	福岡県遠賀郡岡垣町野間 1-1-1 TEL : 093-701-4100 / FAX : 093-701-4100
嘉飯山支店	福岡県嘉麻市大隈町 1766-4 TEL : 0948-57-0235 / FAX : 0948-57-4047	
	飯塚支所	福岡県飯塚市長尾 1250-3 TEL : 0948-72-0204 / FAX : 0948-72-3060